

部 局 名	教育総務部
部 局 長 名	佐藤 和文
部の運営方針	<p>「我孫子市教育大綱」と「我孫子市教育振興基本計画」に基づき、教育行政を推進します。</p> <p>『確かな学力と豊かな心、健やかな体を育み、子ども一人ひとりがいきいきと輝く魅力ある学校づくりを推進します。』</p> <p>○学校教育環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none">・「学校施設個別施設計画」に基づき、子ども達が安心して快適に学べる教育・学習環境の充実を図ります。・「布佐中学校区の学校の在り方検討委員会」の提言書を基に、布佐小学校敷地に新たな義務教育学校を建設すべく、跡地利用の明確化、布佐小学校敷地内の赤道の整理、スクールバスの運行や駐車スペースの確保等について、市長部局とも十分に協議しながら進めていきます。・湖北小学校体育館の再建に向け、引き続き、新築工事を実施し、令和9年2月までの完成を目指します。・「我孫子市学校職員の働き方改革推進プラン」に基づき、教職員が、生き生きと健康でやりがいを持って子どもに向き合える環境となるように取り組みます。・信頼される学校づくりを推進するため、引き続き、教職員のモラルアップ研修、不祥事防止研修を積極的に実施します。また、教育委員会と各学校の連携を密にし、風通しの良い組織体制と職場環境整備に取り組みます。・学校給食環境の向上を図り、質の高い給食を安定的に提供していくため、全小中学校の給食室への空調設備の整備を進めます。また、子どもたちの学習・生活の場であるとともに、避難所としても活用される小学校体育館の空調についても、我孫子第二小学校及び第三小学校の2校の設計を行います。他の小学校についても、令和9年度以降順次進めていきます。・教職員の業務負担の軽減や長時間労働勤務の縮減を図るため、令和9年度からの学校給食費の徴収・管理に係る公会計化等に向けて検討していきます。 <p>○子どもがいきいきと輝く学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none">・義務教育9年間で目指す「15歳の姿」を共有し、小中一貫教育を推進するとともに、地域の力を活用し、地域とともにある学校づくりに努めます。また、我孫子市いじめ防止対策推進条例・いじめ防止基本方針に基づく対応を確実に行うほか、児童の学力向上を目指し、教師の授業力向上を推進します。・給食における地産地消の推進をはじめ、食に関する教育の充実やスポーツに関する教育を通して体力の向上に努めます。・国のいわゆる給食費無償化に係る交付金及び重点支援交付金を活用し、小学校給食費の完全無償化を行います。・中学校に在籍する第3子以降の生徒の学校給食費無償化や第1子、第2子の生徒への月額1,000円の支援及び食物アレルギー等により弁当を持参している児童生徒の保護者に対する支援を継続していきます。

- ・児童生徒に一人一台配付したタブレット端末で、A Iドリルを活用した「基礎学力の向上」と、協働学習ソフトを活用した「多様な他者と共に問題発見や解決に挑む資質・能力の育成」を図り、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に推進していきます。
 - ・校務委支援システムを活用し、教職員の会議や事務作業などの間接的な業務時間の削減や「教育データの利活用」により、児童生徒と向き合う時間の確保に努めるとともに、児童生徒一人ひとりへの理解をより深めることで教育活動の更なる充実と教育効果の最大化を図っていきます。
 - ・部活動の地域展開については、令和8年9月開始を目標に全面的な展開が適切に行われるように、生涯学習部や関係団体等と連携し、体制を整備していきます。
 - ・不登校支援を推進するため、教育支援センター・校内教育支援センターは不登校児童生徒の教育機会を確保し、個々の目標や実態に応じて支援します。また、アウトリーチ（訪問での支援）や関係者との連携など、教育支援センター「かけはし」「ひだまり」を中核とした相談・支援体制の機能強化を図ります。
- 子どもの成長に応じた発達への支援
- ・自立への支援を図るため、就学支援制度などの活用を推進します。
 - ・支援が必要な児童生徒とその保護者に対し、学校、家庭、子ども相談課等の関係機関と一層の連携を図り、教育相談センターの相談体制の充実に努めます。
 - ・教員向けの研修会や巡回事業などの実施のほか、学校と連携し、一人ひとりの教育的ニーズに対応した支援体制の整備など、特別支援教育の充実を図ります。
 - ・療育・教育システムの充実と切れ目のない支援体制の構築など子ども部及び健康福祉部との連携を強化します。

令和8年度
課の目標管理書

課名：総務課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

- 第3期教育振興基本計画を推進し、進行管理を適切に行います。
- 総合教育会議の開催に当たっては、市長と教育委員とのスムーズな意思疎通が図れるよう、秘書広報課と連携して対応します。
- 子どもたちが安心・安全で快適な学校生活を送れるよう、教育・学習環境の充実を図ります。
- 老朽化等による学校施設の不具合や包括委託の現地調査による緊急性の高い修繕個所に迅速に対応し、適正な教育環境の維持に努めます。
- 布佐中学校区の学校の在り方について「布佐中学校区の学校の在り方検討委員会」の提言書を基に、布佐小学校敷地に新たな義務教育学校を建設すべく、跡地利用の明確化、布佐小学校敷地内の赤道の整理、スクールバスの運行や駐車スペースの確保等について、市長部局とも十分に協議しながら進めていきます。
- 湖北小学校体育館の再建に向け、引き続き、新築工事を実施し、令和9年2月までの完成を目指します。
- 体育の授業や全校集会を体育館で安全、快適に行えるよう、各小学校の体育館に空調設備を順次設置していきます。なお、令和8年度は、我孫子第二及び第三小学校の設計を行います。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	小中学校施設の維持管理	
	担当部署名	教育総務部 総務課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-3 魅力ある学校づくり	
	施策の展開内容	子どもたちの個性や人権を尊重しながら、個々の能力を伸ばすとともに、生きる力の育成を基盤に、確かな学力の定着と体力の向上に取り組み、魅力ある学校づくりを進めます。	
事務事業の目的 ・概要	小中学校施設の点検を実施し適切に管理するとともに、老朽化が進む学校施設の改修や改築を計画的に行うことで、児童生徒の安全性の確保や教育環境の充実を図っていきます。		
関連する市の計画等	我孫子市公共施設等総合管理計画、我孫子市学校施設個別施設計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	指	湖北小学校屋内運動場再建事業	
	指	小学校屋内運動場への空調設備の設置 (第二小、第三小)	
	指	小中学校施設維持管理 (第二小、第四小、布佐南小、湖北台東小、白山中、湖北台中)	
	指	布佐中学校区における義務教育学校の新設	
	指	我孫子第二小学校電灯設備LED化改修事業	
	指	並木小学校電灯設備LED化改修事業	
	指	湖北台西小学校電灯設備LED化改修事業	
	指		
継続費設定事業	湖北小学校屋内運動場再建事業 R7~R8年度 764,440千円		
債務負担行為設定事業	小中学校空調設備貸借 H28~R8年度 1,500,000千円、中学校空調設備保守点検業務委託 R5~R10年度 22,188千円、我孫子第四小学校給排水設備等更新工事監理業務委託 R7~R9年度 5,996千円、我孫子第四小学校給排水設備等更新工事 R7~R9年度 278,080千円、我孫子第四小学校電灯設備等更新工事 R7~R8年度 57,134千円、布佐南小学校屋内運動場屋根、外壁等改修工事 R7~R8 205,480千円、布佐南小学校屋内運動場電灯設備等更新工事 R7~R8 18,590千円、湖北台中学校第2校舎ほか屋上防水、外壁等改修工事 R7~R8 256,630千円、湖北台東小学校特別教室棟屋上防水、外壁等改修工事設計業務委託 R7~R8 3,435千円、布佐南小学校屋上防水、外壁等改修工事設計業務委託 R7~R8 4,752千円		

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和6年度	決算額	782,029	0	2.40	0.00
令和7年度	決算見込額	1,290,018	215,420	1.80	0.60
令和8年度	当初予算額	665,788	1,019,356	4月1日時点	2.05
	補正後予算額				
	決算額			年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	改修工事・修繕等維持管理校数	校	目標値		19	19	19	19	19	19
			実績値	19	19	19	19			
成果 指標	大規模改修工事等完了校数	校	目標値			1	2	1	1	
			実績値			1	2			
成果 指標	便所等改修工事完了校数	校	目標値			1			1	
			実績値			1				
成果 指標	小中規模改修工事完了工数	校	目標値				3	1	1	
			実績値				3			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

令和8年度
課の目標管理書

課名：教育総務部 学校教育課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

- ・健康診断の実施と健康相談、歯科指導、感染症の予防等を通じて児童生徒及び教職員の健康保持と学校保健活動の充実を図ります。
- ・児童が安全で安心な学校生活が送れるよう小学校に安全管理員を配置するとともに、通学路の安全点検等を実施し、関係各課と連携しながら通学路の安全確保に取り組みます。
- ・健康な子どもを育むために学校給食の充実を図ります。食に関する指導を推進し、給食に「我孫子産野菜の日」を設けるなど地産地消を推進します。
- ・学校給食費については、国のいわゆる給食費無償化に係る交付金及び重点支援交付金を活用し、小学校給食費の完全無償化を行います。中学校に在籍する第3子以降の生徒の学校給食費の無償化や第1子、第2子の生徒への月額1,000円の支援及び引き続き給食食材料費の高騰による、中学校給食費の増額分についての補助を継続します。さらに、食物アレルギー等により弁当を持参している児童及び生徒の、保護者に対する補助の継続により、子育て世帯への経済的負担軽減策に取り組みます。
- ・小中学生がいる家庭で、経済的理由により就学費用の支払いが困難な保護者に、就学費用の一部を援助していきます。
- ・安心して快適に学べる教育・学習環境をつくるため、学校の備品を更新するなど、教育機材などの整備、充実に努めます。
- ・学校職員が心身ともに健康でゆとりをもって子ども達と向き合える時間を確保し、充実した教育活動に従事できるよう、業務改善及び教職員の意識改革などに引き続き取り組んでいきます。
- ・市内小中学校のボトムアップ型モラルアップを推進し、働きがいの向上や、不祥事防止に努めます。
- ・学校給食環境の向上を図り、質の高い給食を安定的に提供していくため、全小中学校の給食室への空調設備の整備を進めます。
- ・学校教職員の業務負担軽減や長時間労働勤務の縮減を図るため、令和9年度からの学校給食費の徴収・管理に係る公会計化等に向けて準備を進めます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	教育扶助(要保護・準要保護児童生徒就学援助)事業	
	担当部署名	教育総務部 学校教育課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-1 妊娠・出産・子育てへの切れ目ない支援	
	施策の展開内容	安心して妊娠・出産・子育てができるよう、ライフステージに応じた切れ目ない支援に取り組みます。 多様化する就労形態や市民ニーズに対応した保育・幼児教育の提供を行うとともに、ひとり親家庭への支援など、子育てしやすい環境づくりを進めます。 子ども医療費の助成をはじめ、経済的な支援を充実します。	
事務事業の目的 ・概要	教育機会の均等を図るため、小中学校への就学費用の支払いが困難な家庭を援助します。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業(Plan) 指: 指定事務事業	教育扶助(要保護・準要保護児童生徒就学援助)事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	103,838	0	令和6年度 (年度末時点)	0.80	0.80	
令和7年度	決算見込額	109,487	0	令和7年度 (年度末時点)	0.80	0.80	
令和8年度	当初予算額	85,121	0	令和8年度	4月1日時点	0.80	0.80
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	就学援助認定者数	人	目標値	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
			実績値	1,186	1,183	1,109	1,063			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	学校教育環境の充実
	担当部署名	教育総務部 学校教育課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-3 魅力ある学校づくり
	施策の展開内容	子どもたちの個性や人権を尊重しながら、個々の能力を伸ばすとともに、生きる力の育成を基盤に、確かな学力の定着と体力の向上に取り組み、魅力ある学校づくりを進めます。
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> 心身ともに健康な子どもたちを育み、確かな学力の育成を支援する授業の推進や、個に応じたきめ細かな指導のための環境づくりに取り組みます。 子どもたちが安全に安心して登下校できるよう、警察や道路管理者などと連携を図りながら、通学路の安全確保に関する点検や対策に取り組みます。 子どもたちの教育環境の充実に最優先に、保護者や地域住民と共通理解を図りながら、小中学校の適正規模に関する検討を進めます。 	
関連する市の計画等	第5次行政改革推進プラン（小学校の安全に寄与するボランティア体制の検討）	
当該年度 実施事業（Plan） 指：指定事務事業	スクールサポート教員の配置事業	水泳指導の民間活用
	学級編制及び学籍管理（法令に基づく適切な事務）事業	学校経営アドバイザーの配置
	小学校の安全管理員の配置	
	小中学校管理運営事業	
	小中学校配置職員管理事業	
	小学校備品管理事業	
	中学校備品管理事業	
	日本スポーツ振興センター災害共済給付・任意保険給付事業	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費及び人工（Plan&Do）

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和6年度	決算額	411,073	0	令和6年度（年度末時点）	6.30 / 52.60
令和7年度	決算見込額	382,055	0	令和7年度（年度末時点）	6.30 / 57.80
令和8年度	当初予算額	478,585	0	令和8年度 4月1日時点	6.30 / 57.00
	補正後予算額				
	決算額			令和8年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値（Plan&Do）

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
成果 指標	学校評価アンケートで、「楽しく学校生活を送っている」と回答した児童生徒の割合	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	90.0	90.0	89.4	90.0			
成果 指標	小中学校19校の備品管理執行状況	%	目標値	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
			実績値	88.0	84.0	97.7	98.1			
成果 指標	通学路安全推進会議で出た危険個所の改善率	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	89.0	70.0	100.0			
活動 指標	スクールサポート教員の配置数	校	目標値	19	19	19	19	19	19	19
			実績値	12	12	11	12			
活動 指標	水泳指導の民間委託実施校	校	目標値	19	19	19	19	19	19	19
			実績値	1	3	8	11			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価（Check）

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性（Action）

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	児童・生徒の保健衛生事業	
	担当部署名	教育総務部 学校教育課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-3 魅力ある学校づくり	
	施策の展開内容	子どもたちの個性や人権を尊重しながら、個々の能力を伸ばすとともに、生きる力の育成を基盤に、確かな学力の定着と体力の向上に取り組み、魅力ある学校づくりを進めます。	
事務事業の目的 ・概要	子どもたちの健康保持・増進につながる実践力を育成するため、小中学校における食育及び歯科保健活動の充実を図ります。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指：指定事務事業	児童・生徒・教職員健康診断事業		
	我孫子市学校保健会運営		
	学校の環境衛生事業		
	学校健診PHR導入		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和6年度	決算額	41,988	0	令和6年度 (年度末時点)	0.90 / 0.80
令和7年度	決算見込額	42,720	0	令和7年度 (年度末時点)	0.90 / 0.80
令和8年度	当初予算額	45,094	0	令和8年度 4月1日時点	0.90 / 0.80
	補正後予算額				
	決算額			令和8年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	健康診断における尿検査の受診人数 (児童生徒 実施人数/在籍者数)	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	99.0	99.0	98.7	98.8			
活動 指標	学校環境衛生基準に基づいた教室内空気検査の実施校	校	目標値	19	19	19	19	19	19	19
			実績値	19	19	19	19			
活動 指標	小学校歯磨き食育指導を行った小学校	校	目標値	13	13	13	13	13	13	13
			実績値	13	13	13	13			
成果 指標	学校環境衛生基準に基づいた教室内空気検査基準値内校/全19校	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	79.0	94.7	73.7			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	学校給食管理運営事業	
	担当部署名	教育総務部 学校教育課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-3 魅力ある学校づくり	
	施策の展開内容	子どもたちの個性や人権を尊重しながら、個々の能力を伸ばすとともに、生きる力の育成を基盤に、確かな学力の定着と体力の向上に取り組み、魅力ある学校づくりを進めます。	
事務事業の目的 ・概要	子どもたちの健やかな成長のために給食が生きた教材となるよう、食育に取り組むとともに、地元の農産物を使った給食を提供し、生産者への感謝の気持ちと郷土愛を育みます。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan)	指	我孫子産米及び我孫子産野菜の学校給食の導入事業	指 学校給食費の補助
		学校給食管理運営事業	小学校給食費負担軽減補助金
		給食施設維持管理	学校給食費支援金
		学校給食備品管理事業	学校給食費負担軽減等補助金
		小中学校給食調理業務の民間委託事業	
		指 小中学校給食室空調設置事業	
		指 学校給食費の公会計化	
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	小中学校給食調理業務委託 (6校分) R7~R8年度 184,797千円、学校給食用我孫子産米調達業務委託 R7~R8年度 9,823千円、給食施設空調設備貸借R7~R21年度 1,156,922千円		

2. 事業費及び人工 (Plan&Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工		
				正職員	会計年度等	
令和6年度	決算額	770,418	0	令和6年度 (年度末時点)	11.70 1.80	
令和7年度	決算見込額	684,027	0	令和7年度 (年度末時点)	12.60 0.80	
令和8年度	当初予算額	998,631	0	令和8年度	4月1日時点	14.20 0.80
	補正後予算額				年度末時点	
	決算額					
	次年度へ繰越					

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	週あたりの我孫子産米の使用回数	回	目標値	4	4	4	4	4	4	4
			実績値	4	4	4	4			
活動 指標	食に関する指導を行っている学校	校	目標値	19	19	19	19	19	19	19
			実績値	19	19	19	19			
成果 指標	我孫子産野菜の認知度	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	88.1	89.6	89.0	88.7			
成果 指標	我孫子産米の認知度	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	87.2	87.7	87.5	87.2			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

令和8年度
課の目標管理書

課名：指導課

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

- ・学校現場を第一に第2次教育ICT事業を推進し、校務DXにより、教職員の児童生徒と向き合う時間の確保に努めます。担当業務の工夫と見直しを行い、チームで効率的な取り組みを目指します。
- ・学校や地域と連携して小中学生をめぐる現状を把握し、事故や犯罪に巻き込まれないよう啓発及び情報提供をしていきます。
- ・義務教育9年間で目指す「15歳の姿」を共有し、幼保小連携と地域の特色を生かした小中一貫教育を推進し、地域とともにある学校づくりとコミュニティースクールの活性化に努めます。授業の様子を積極的に参観し、情報を共有することで教職員の意識を高めます。
- ・部活動の地域展開については、令和8年9月開始を目標に全面的な展開が適切に行われるように、指導員の確保など生涯学習部や関係団体等と連携し、体制を整備していきます。
- ・教職員の資質向上を図るため要請に応えながら、各学校が抱える授業づくりの悩みに寄り添った指導・助言を行ったり、国や県の教育施策が反映されるよう伝達したりしていきます。指導室訪問を好機とし、県と連携して各教科主任等の指導力の向上に取り組みます。教職員の研修では研究指定校への積極的な支援を行ないます。教職員のニーズに応じた希望研修を企画運営していきます。
- ・我孫子市いじめ防止対策推進条例・いじめ防止基本方針に基づく対応を確実に行います。各種アンケートを継続して実施し、個々の子ども達へのきめ細かな対応に取り組むとともに学級経営を支援します。
- ・児童の学力向上を目指した教師の授業力向上を推進します。教育課程全体で取り組む「個別最適な学び」と「協働的な学び」を「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善と一体的に推進します。体験学習を重視し、学校体育・文化的活動事業やキャリア学習の事業を積極的に推進しウェルビーイングを目指した教育を実践します。
- ・第2次教育ICT事業を推進し、児童生徒に1人1台配付したタブレット端末で、AIドリル等を活用した個別最適な学びや、協働学習ソフトを活用した「多様な他者と共に問題発見や解決に挑む資質・能力の育成」を図る協働的な学びを促進します。情報モラル教育を推進するとともに教育情報セキュリティの維持・強化を図ります。生成AIのガイドラインの策定と、活用事例の創出を行い、市内外へ発信します。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	小中学生非行対策
	担当部署名	教育総務部 指導課
基本計画における 位置づけ	基本施策名	1-3 防犯対策の推進
	施策の展開内容	防犯協議会や地域のボランティア団体、警察などと連携強化を図りながら、特殊詐欺などの身近な犯罪の情報提供や相談、啓発活動に取り組み、犯罪の起きにくい環境整備を進めます。 また、地域での防犯パトロールなど自主的な防犯活動への支援を行い、市民の防犯意識の向上を図ります。
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> 学校と連携して小中学生をめぐる現状を把握し、事故や犯罪に巻き込まれないよう啓発及び情報提供をしています。 警察と連携し、少年指導員とともに、帰宅指導や交通マナー遵守などの指導を行っています。 	
関連する市の計画等	我孫子市教育振興基本計画	
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	少年センター業務	
継続費設定事業		
債務負担行為設定事業		

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	1,608	0	令和6年度 (年度末時点)	0.58	0.20	
令和7年度	決算見込額	756	0	令和7年度 (年度末時点)	0.48	0.20	
令和8年度	当初予算額	1,815	0	令和8年度	4月1日時点	0.48	0.20
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	定例街頭指導の回数	回	目標値	10	10	10	10	10	10	10
			実績値	12	15	15	15			
成果 指標	街頭指導における問題行動の認知件数	件	目標値	180	170	160	160	160	160	160
			実績値	202	130	139	335			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	地域とともにある学校づくり推進事業	
	担当部署名	教育総務部 指導課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-3 魅力ある学校づくり	
	施策の展開内容	子どもたちの個性や人権を尊重しながら、個々の能力を伸ばすとともに、生きる力の育成を基盤に、確かな学力の定着と体力の向上に取り組み、魅力ある学校づくりを進めます。	
事務事業の目的 ・概要	「地域とともにある学校」として、地域と「目指す子ども像」を共有し、保護者、地域、大学、高校と連携して、自然、歴史、文化、人材などの地域資源を活用しながら、地域全体で子どもの育成を図ります。		
関連する市の計画等	我孫子市教育振興基本計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	学校支援事業の充実		
	我孫子市学校運営協議会		
	コミュニティ・スクール (学校運営協議会) の推進		
	部活動指導員の配置		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	5,319	0	令和6年度 (年度末時点)	0.72	8.50	
令和7年度	決算見込額	4,306	0	令和7年度 (年度末時点)	0.82	10.40	
令和8年度	当初予算額	4,169	0	令和8年度	4月1日時点	0.82	10.90
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	教育委員会主催の担当者研修会の実施回数	回	目標値	3	5	5	5	5	5	5
			実績値	3	5	5	5			
成果 指標	教育委員会主催の担当者研修会の満足度 (参加者アンケート)	%	目標値	80	85	90	90	90	90	90
			実績値	80	90	94	98			
成果 指標	地域人材 (学校支援ボランティア) の延べ活動回数	回	目標値	26,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
			実績値	26,362	32,497	37,930	32,608			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	幼児期教育と小学校教育との連携・小中一貫教育の推進	
	担当部署名	教育総務部 指導課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-3 魅力ある学校づくり	
	施策の展開内容	子どもたちの個性や人権を尊重しながら、個々の能力を伸ばすとともに、生きる力の育成を基盤に、確かな学力の定着と体力の向上に取り組み、魅力ある学校づくりを進めます。	
事務事業の目的 ・概要	育ちと学びの接続を重視し、豊かな人間性や社会性を育むため、幼稚園、保育園、認定こども園と小学校の連携、小中一貫教育を推進します。		
関連する市の計画等	我孫子市教育振興基本計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	幼保小連携		
	小中一貫教育の推進		
	ふるさとカリキュラムの実施		
	キャリア教育の推進		
	JFAこころのプロジェクト「夢の教室」		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和6年度	決算額	2,505	0	令和6年度 (年度末時点)	1.36 / 0.00
令和7年度	決算見込額	2,477	0	令和7年度 (年度末時点)	1.29 / 0.00
令和8年度	当初予算額	3,784	0	令和8年度 4月1日時点	1.29 / 0.00
	補正後予算額				
	決算額			令和8年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	幼保小連携地区別会議の実施	回	目標値	10	10	10	10	10	10	10
			実績値	10	10	10				
活動 指標	小中一貫教育だより「TUNAGU (つなぐ)」の 発行数	回	目標値	10	15	15	15	15	15	15
			実績値	10	50	43	42			
成果 指標	幼保小連携・接続の実践、交流回数	回	目標値	45	45	45	45	45	45	45
			実績値	28	53	70	91			
成果 指標	小中一貫教育の周知・理解度 (学校評価アンケートより)	%	目標値		80.0	80.0	85.0	85.0	85.0	85.0
			実績値		75.3	80.7	81.7			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	教職員資質向上推進事業	
	担当部署名	教育総務部 指導課・教育相談センター	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-3 魅力ある学校づくり	
	施策の展開内容	子どもたちの個性や人権を尊重しながら、個々の能力を伸ばすとともに、生きる力の育成を基盤に、確かな学力の定着と体力の向上に取り組み、魅力ある学校づくりを進めます。	
事務事業の目的 ・概要	教職員の資質の向上を図るため、教育課題に応じた研修会や授業研究会を実施し、指導の工夫や改善につながる教育情報の提供を行います。		
関連する市の計画等	我孫子市教育振興基本計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	教職員資質向上推進事業		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	2,587	0	令和6年度 (年度末時点)	1.19	0.00	
令和7年度	決算見込額	2,166	0	令和7年度 (年度末時点)	1.19	0.00	
令和8年度	当初予算額	2,796	0	令和8年度	4月1日時点	1.19	0.00
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	教育委員会主催の課題別研修会の実施回数	回	目標値	9	9	9	5	5	5	5
			実績値	9	9	9	5			
活動 指標	校内研修会への指導主事派遣回数	回	目標値	150	150	160	80	80	80	90
			実績値	187	90	85	102			
成果 指標	教育委員会主催の課題別研修会の満足度 (参加者へのアンケート)	%	目標値	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0	95.0
			実績値	98.2	98.7	99.0	97.8			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	いじめ防止対策事業	
	担当部署名	教育総務部 指導課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-3 魅力ある学校づくり	
	施策の展開内容	子どもたちの個性や人権を尊重しながら、個々の能力を伸ばすとともに、生きる力の育成を基盤に、確かな学力の定着と体力の向上に取り組み、魅力ある学校づくりを進めます。	
事務事業の目的 ・概要	教職員や少年指導員の研修会などを通して、近年増加しているいじめや生徒指導上の問題についての見識を深め、適切な対応ができるよう支援するとともに、いじめの未然防止や早期発見・早期対応に向けた取組、子どもが気軽に相談できる仕組みづくりを進めます。		
関連する市の計画等	我孫子市教育振興基本計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	指	いじめ防止対策	
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	68	0	令和6年度 (年度末時点)	0.46	0.70	
令和7年度	決算見込額	63	0	令和7年度 (年度末時点)	0.46	0.70	
令和8年度	当初予算額	81	0	令和8年度	4月1日時点	0.46	0.70
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	いじめ防止対策委員会の実施回数	回	目標値	3	3	3	3	3	3	3
			実績値	3	3	3	3			
活動 指標	いじめに関するアンケートの実施回数	回	目標値	2	2	2	2	2	2	2
			実績値	2	2	2	2			
成果 指標	第2回いじめに関するアンケート結果に対する 取組後のいじめ件数の解消率	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	98.8	99.4	97.8	98.0			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	学力向上推進事業	
	担当部署名	教育総務部 指導課	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-3 魅力ある学校づくり	
	施策の展開内容	子どもたちの個性や人権を尊重しながら、個々の能力を伸ばすとともに、生きる力の育成を基盤に、確かな学力の定着と体力の向上に取り組み、魅力ある学校づくりを進めます。	
事務事業の目的 ・概要	子どもたちが未知の状況に対応する力や他者と協働して課題を解決する力を育めるよう、子ども達の自主性・自発性を重視した教育を推進します。		
関連する市の計画等	我孫子市教育振興基本計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	学級経営の支援		
	学力向上推進事業		
	学校図書館活用の推進		
	小中学校体育・文化活動事業		
	国際理解教育の推進		
	子ども議会		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	学級経営の支援: WEBQU (学級経営サポートシステム使用 令和5年度~令和8年度 13,740千円) 学力向上推進事業: (標準学力調査業務委託 令和7年度 8,818千円)		

2. 事業費及び人工 (Plan&Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工		
				正職員	会計年度等	
令和6年度	決算額	46,624	0	1.66	17.31	
令和7年度	決算見込額	43,488	0	1.61	17.31	
令和8年度	当初予算額	46,428	0	4月1日時点	1.61	17.41
	補正後予算額					
	決算額			年度末時点		
	次年度へ繰越					

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	標準学力調査の結果分析研修会を実施した小中学校の割合	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	100	100	100			
成果 指標	小学校標準学力調査正答率の全国比	%	目標値	100	100	101	101	101	101	102
			実績値	100	100	100	100			
成果 指標	中学校標準学力調査正答率の全国比	%	目標値	100	100	101	101	101	101	102
			実績値	103	102	100	101			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	小中学校ICT教育の推進		
	担当部署名	教育総務部 指導課		
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-3 魅力ある学校づくり		
	施策の展開内容	子どもたちの個性や人権を尊重しながら、個々の能力を伸ばすとともに、生きる力の育成を基盤に、確かな学力の定着と体力の向上に取り組み、魅力ある学校づくりを進めます。		
事務事業の目的 ・概要	「学習の基盤となる資質・能力」である『情報活用能力』を育成するため、情報教育のカリキュラム作成、教職員の指導力向上、ICTの環境整備と活用に取り組みます。			
関連する市の計画等	我孫子市教育振興基本計画			
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	小中学校コンピュータ教育の推進			
	第2次教育ICTの推進			
継続費設定事業				
債務負担行為設定事業	第2次教育ICTの推進 (第2次教育ICT業務委託 令和7年度~令和12年度 2,779,821千円)			

2. 事業費及び人工 (Plan&Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	307,143	0	令和6年度 (年度末時点)	0.76	0.80	
令和7年度	決算見込額	465,733	0	令和7年度 (年度末時点)	0.85	1.30	
令和8年度	当初予算額	446,461	0	令和8年度	4月1日時点	0.85	1.60
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan&Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	教育委員会主催の情報教育に関わる研修会	回	目標値	6	6	6	6	6	6	6
			実績値	6	6	8	8			
成果 指標	学習でのパソコン活用の満足度 (児童生徒へのアンケート)	%	目標値	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0	90.0
			実績値	94.5	95.2	96.3	96.7			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

令和8年度
課の目標管理書

課 名 : 教育相談センター

1. 課の目標（部の運営方針に基づいた取組方針）

1. 教育・発達相談事業を推進します。子どもの健やかな育ちを支えるために、支援が必要な子どもと保護者の相談に対応し、学校をはじめ関係機関と連携していきます。

2. 特別支援教育を推進します。教育支援委員会の適切な運営と就学支援の充実を図ります。教育相談センターアドバイザー派遣事業、巡回事業、教職員研修等を通じて児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育を進めます。特別支援教育コーディネーター・特別支援学級担任の支援については、校内委員会の充実、個別の教育支援計画・指導計画の作成及び活用の充実を図れるよう支援します。また、個別の教育支援計画・指導計画の目標達成のため、学級支援員を派遣し、教員と児童生徒を支援します。

3. 療育・教育システム連絡会を通じて関係機関との連携を深め、切れ目のない支援体制の構築を図ります。

4. 長期欠席児童生徒支援事業を強化します。教育相談センター及び教育支援センターが、学校と協力し、多様な学びの場の確保に努めます。教育支援センターと校内教育支援センターの職員の連絡会や研修会を通じて連携を深め、子ども達が安心して学びの場を選ぶことができる体制を整えます。また、家庭や学校と連携し、心の教室相談員（在宅訪問指導員）等の活用により、一人ひとりの状況に応じた支援を進めます。

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	自分らしい学校生活を送るための教育支援	
	担当部署名	教育総務部 教育相談センター	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-2 子どもの成長に応じた発達への支援	
	施策の展開内容	家庭・保育園・認定こども園・幼稚園・学校や地域などと連携しながら、子どもの成長に応じた切れ目のない支援に取り組めます。	
事務事業の目的 ・概要	<ul style="list-style-type: none"> ・特別な支援を要する児童生徒の就学相談や一人ひとりの状況に応じた特別支援教育の取組を推進します。 ・児童生徒が自分らしい学校生活を送ることができるよう、引き続き、各学校に学級支援員などを配置し、児童生徒、保護者、教職員からの相談を通して支援を行います。 		
関連する市の計画等	我孫子市教育振興基本計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	学級支援員派遣事業		
	教育相談センターアドバイザー事業		
	教育相談・発達相談事業		
	就学相談事業		
	児童・生徒からの悩み相談ホットライン		
	特別支援教育推進事業		
	教育相談センター巡回事業		
	教育支援委員会の運営		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	人工	
				正職員	会計年度等
令和6年度	決算額	2,408	0	令和6年度 (年度末時点)	2.60 / 41.85
令和7年度	決算見込額	1,827	0	令和7年度 (年度末時点)	2.40 / 49.95
令和8年度	当初予算額	3,676	0	令和8年度 4月1日時点	3.40 / 49.94
	補正後予算額				
	決算額			令和8年度 年度末時点	
	次年度へ繰越				

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	アドバイザー派遣率	%	目標値		100	100	100	100	100	100
			実績値		100	100	100			
活動 指標	教育・発達相談、就学相談対応件数	件数	目標値		4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000
			実績値		3,475	2,976	4,145			
成果 指標	アドバイザーの支援が役に立った率	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	100	91.0	94.0	91.0			
成果 指標	教育・発達相談継続ケースの利用者の満足度	%	目標値	100	100	100	100	100	100	100
			実績値	94.4	85.3	94.4	100.0			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	教職員資質向上推進事業	
	担当部署名	教育総務部 指導課・教育相談センター	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-3 魅力ある学校づくり	
	施策の展開内容	子どもたちの個性や人権を尊重しながら、個々の能力を伸ばすとともに、生きる力の育成を基盤に、確かな学力の定着と体力の向上に取り組み、魅力ある学校づくりを進めます。	
事務事業の目的 ・概要	教職員の資質の向上を図るため、教育課題に応じた研修会や授業研究会を実施し、指導の工夫や改善につながる教育情報の提供を行います。		
関連する市の計画等			
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	教職員研究論文の作成支援		
	小中学校教師用教科書及び指導書の配付		
	副読本(社会科副読本「わたしたちの我孫子」)の改訂		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業	教師用教科書・指導書並びに社会科副読本の購入 1,266千円		

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	68,095	0	令和6年度 (年度末時点)	1.00	0.26	
令和7年度	決算見込額	41,127	0	令和7年度 (年度末時点)	1.10	0.00	
令和8年度	当初予算額	1,288	0	令和8年度	4月1日時点	1.10	0.00
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	論文作成にあたり指導した回数	回	目標値		6	6	-	-	-	-
			実績値		-	-	-	-	-	-
成果 指標	論文作成指導を受けた満足度	%	目標値		100	100	-	-	-	-
			実績値		-	-	-	-	-	-
活動 指標	社会科副読本の編集会議実施回数	回	目標値		4	4	4	4	4	4
			実績値		4	4	4			
活動 指標	社会科副読本の配布	回	目標値		1	1	1	1	1	1
			実績値		1	1	1			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等

1. 事業概要

事業名及び 担当部署等	事務事業名	長期欠席児童生徒対策事業	
	担当部署名	教育総務部 教育相談センター	
基本計画における 位置づけ	基本施策名	3-3 魅力ある学校づくり	
	施策の展開内容	子どもたちの個性や人権を尊重しながら、個々の能力を伸ばすとともに、生きる力の育成を基盤に、確かな学力の定着と体力の向上に取り組み、魅力ある学校づくりを進めます。	
事務事業の目的 ・概要	保護者や児童生徒の相談に適切に応じ、悩みを解消することで児童生徒が楽しい学校生活を送れるようにするとともに、不登校の児童生徒もさまざまな学びや経験ができる環境づくりを図ります。		
関連する市の計画等	我孫子市教育振興基本計画		
当該年度 実施事業 (Plan) 指: 指定事務事業	長欠対策事業		
	教育支援センター (かけはし・ひだまり) の運営		
	校内教育支援センターの運営		
継続費設定事業			
債務負担行為設定事業			

2. 事業費及び人工 (Plan & Do)

年度	区分	事業費(千円)	過年度繰越分 事業費(千円)	年度		人工	
				正職員	会計年度等		
令和6年度	決算額	773	0	令和6年度 (年度末時点)		1.60	21.13
令和7年度	決算見込額	737	0	令和7年度 (年度末時点)		1.60	23.96
令和8年度	当初予算額	795	0	令和8年度	4月1日時点	2.20	26.42
	補正後予算額				年度末時点		
	決算額						
	次年度へ繰越						

3. 指標及び実績値 (Plan & Do)

種別	内容	単位	区分	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
活動 指標	心の教室相談員兼在宅訪問指導員相談件数	件数	目標値		7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
			実績値		5,504	6,003	5,694			
活動 指標	学校連携、児童生徒保護者への対応件数	件数	目標値		300	900	900	900	900	900
			実績値		841	617	409			
成果 指標	不登校率	%	目標値		5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0
			実績値		4.9	5.2	5.5			
成果 指標	教育支援センター (かけはし・ひだまり) に登室している児童生徒の出席率	%	目標値	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0	60.0
			実績値	23.4	31.0	40.0	39.8			
成果 指標	校内教育支援センターに登室している児童生徒の出席率	%	目標値			60.0	60.0	60.0	60.0	60.0
			実績値			64.7	64.5			
			目標値							
			実績値							
			目標値							
			実績値							

4. 事業に対する評価 (Check)

評価区分	評価についてのコメント

5. 今後の方向性 (Action)

今後の方向性	理由及び今後の課題等